

# 日商簿記検定2級 合格体験記

■お名前(イニシャル可)	T.Y 様	■ご職業	団体職員
■合格年度	第 125 回	■点数	90 点
■勉強期間	7 か月	■1日の平均勉強時間	1.5 時間くらい
<b>■心がけていたこと</b> 毎日、1しおらでも勉強することです。 平日は、始業から8時15分のところ、7時30分に出社して、精算表作成や本支店会計といった比較的 重めの問題を解き、帰宅後には疲れているので、仕訳や工業簿記といった比較的軽い問題の解いて いました。通勤時間は、行きは新聞を読みますので、帰りのみ、電車が使えないこともあり、柴山先生の 簿記単日 ネットスクール出版の『ハカッ』という日商簿記2級用の読み物系の本を読んでいた。 休日は、土曜日を完全に休養にあり、日曜日に柴山先生の講義を受講していました。			
<b>■柴山式簿記講義を選んだ理由</b> 直感で明るくて楽しそうと思ったからです。 日商簿記試験の対策講座をインターネットで探していて柴山先生の講座を知りました。 完全に偏見ですが、当時の私は簿記について、何れ知らぬ状態でした。簿記というものは、ただたすら帳簿の つけ方を学んでいるだけの「ちよと暗記の」という本質に勝手にイメージがありました。 その中、柴山先生のホームページに出会い、簿記を1パズルのように楽しんで合格しようという前向きなモチー ベーションで受講を決めました。			
<b>■柴山式簿記講義を受講した感想</b> 柴山先生の講義のいいところは、無駄をほとんど省いて、重要ポイントのみを抽出したスピード感あふれる講義であ るということです。 柴山先生の解説はくどくたりまどろっこしくないので素直に「ああどうなのか」という軽微な感動を覚えずから聴く ことができます。また柴山先生は的確かに早口ではありますが、重要ポイントはくり返し説明してくださるので、聴き のがたしなうことありません。 さらに、講義DVDは15分を1コマとして区切られており、そのコマとコマの間に必要な板書が用意されていることから 時間的にも効率的に受講することができます。そのため短期間で繰り返し学習が可能となります。			
<b>■今後受験する方へのメッセージ</b> くり返し学習が合格の決め手になると思います。 ちなみに私は、日商簿記3級講座から柴山先生のお世話になりました。3級は、講義、テキストの問題 演習(テキストの該当箇所をコピーし、白紙)過去問演習(ネットスクール出版の『出題パターンと解法』を使いました)を 各2回、2級は、講義、テキストの問題演習、過去問演習(同じ『ハカッ』解法を使いました)を各3回、 合格しました。			
<b>■その他ございましたら、ご自由にお書きください。</b> 柴山先生の講義中に「簿記はビジネスを学ぶためのツールである」とおっしゃっていましたが、その通りだと思 います。私ももと早くにマシは就職直前の学生時代にやらなければよかったと後悔しました。マシ 今では本気でやらなければと思っています。 簿記2級合格おめでとうございます。ありがとうございました。			

ご協力ありがとうございました。

柴山ソリューションズ株式会社